

長野県立大学三輪キャンパス キャンパス設計、ランドスケープ設計

所在地： 長野県長野市（長野短期大学敷地）
 主催者： 長野県
 共同設計者：石本建築事務所
 期間： 2014-2016
 対象面積： 約31,776㎡
 賞： 新県立大学施設整備事業設計
 プロポーザル 最優秀賞

既存の長野県短期大学を、4年制大学に転用するにあたり、新たな「知の拠点」となる教育研究環境の整備が求められ、「街のようにキャンパスをつくり、キャンパスのように街を使う」というコンセプトのもと、「地域と連携する実践的な学習/研究の場“リビングラボラトリー”」を提案。

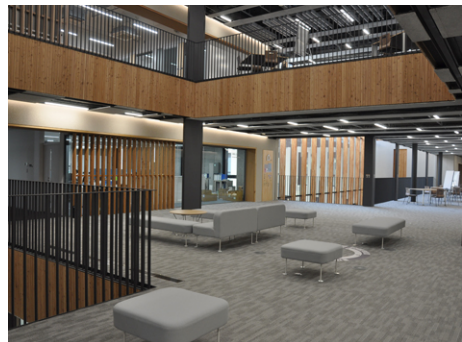
キャンパスを、一つながりの空間に学生・教職員が日常的に集いながら、学外のOBをはじめ地元企業、役所、他大学（教育・研究機関）、地域の人々も様々な目的をもって、自然な交流を生み出す一つの「街」と捉え設計に取り組んだ。



キャンパス俯瞰



正面アプローチと玄関



キャンパスコモン



学生たちの居場所となるキャンパスコモン



ラーニングホール



大学食堂